

しょうぼう 消防も…のひと

消防団員 = 発災時に市民を守る使命を
帯びた隣人(りんじん)



くつわ だ み く
轡田 未来 さん

女性消防団
(消防団歴 7 カ月、谷田在住)

常々、地元・三島で幼稚園教諭をしたいと考えており、今年県外の大学を卒業し、就職のため三島に戻ってきました。

父が消防士なので、漠然と地域を守る存在に憧れていましたが、2年前の全国女性操法大会の訓練を見たとき、消防団への憧れが、入団の決意へと変わりました。

活動を通じ地域に関わり、少しでもまちの支えになっていることを嬉しく思っています。10年以上の経験豊富な女性消防団員がいるので心強く、消防団以外の面でも助けられています。高校、大学駅伝で培ったきずなを活動でも築いていきたいです。

念願だった幼稚園教諭の仕事は、子どもたちからパワーをもらい毎日が楽しく充実しています。今後も消防団の活動と両立しながら、子ども一人一人に寄り添い、先生たちの協力のもと、工夫していきたいです。

Mishima 広報みしま 11.15

COVER PHOTO

—— 表 紙 ——

伊豆佐野保育園と佐野小学校5年生のみなで、芋掘り体験をしました。大きなもの、小さなもの、いくつかの芋が重なったもの……。土の中から出てきた芋に、みんな大はしゃぎです。



CONTENTS

—— 目 次 ——

- 2 消防も…のひと
- 3 三島市高齢者見守りネットワークに関する協定
- 4 自分らしく生きる
- 6 特集 大切な家族と暮らすヒントのひとつ
- 8 みしま情報便 (information)
山本昌邦さんによるサッカー教室 / 市町対抗駅伝の市代表チーム紹介 / キャンドルナイトみしま ほか
- 10 お知らせアラカルト
- 15 いきいき健康
- 16 秋の楽寿園 三島ぎょうざまつり

三島市高齢者

見守りネットワークに関する協定

問合せ 地域包括支援室 ☎0931・26000

三島市高齢者 見守りネットワークとは？

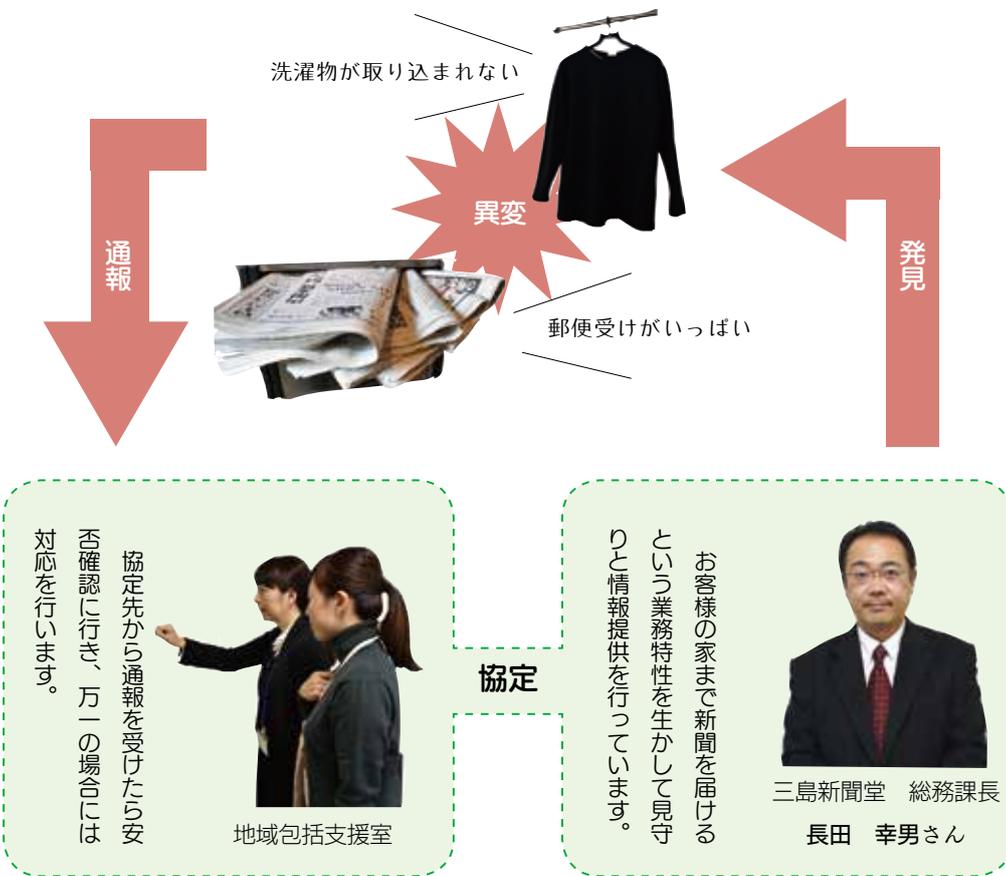
高齢者や障がい者、子どもなどの緊急時や支援を要する場面に遭遇した企業・団体の職員が、迅速に市へ情報提供するための取り組みです。市では日常業務を通じて高齢者などの見守りネットワークに協力いただける企業、団体を募集しています。

地域で気に掛けて

ちょっとした異変に気づき、情報提供につながったケースを紹介します。地域の皆さんも互いに気遣い合い、様子がおかしいと感じたときは地域包括支援室にご連絡ください。

新聞販売事業者	金融機関
郵便局	生命保険会社
医師会	宅配事業者
歯科医師会	ガス会社
薬剤師会	タクシー会社
	警察

▲協定締結団体の例



M I S H I M A T I M E S

転倒骨折で5日動けず

新聞配達スタッフの男性気づく
16日午後5時15分ころ、三島市内のアパートで倒れ、動けなくなっていた女性(82)が約5日ぶりに救助された。衰弱しているが命に別条はないという。異変に気付いた新聞配達スタッフの蓮池さん(26)から連絡を受けた市職員らが女性を保護した。

「いつも空になっている郵便受けに新聞がたまっていたため、もしかやと思い連絡した。無事ではなかった。」と語った蓮池さんは、以前にも早朝の配達中に別の女性を保護したことがあるという。

三島市は新聞配達事業者らと協定を結び、緊急時の初期対応を依頼しており、それが奏功した形となった。

同市地域包括支援室によると現在、25の企業・団体と協定を結んでおり、今後も協力事業者を増やしていきたい考えだ。



三島新聞堂の蓮池さん